

注 意 事 項

1. 競技場の規定および競技方法

- (1) 本大会の競技規則は、現行の日本陸上競技連盟競技規則を適用する。
- (2) フィールド競技（走り幅跳び、砲丸投げ）の計測ラインは設けない。
- (3) バーの上げ方 ※審判長が適当でないと認めた場合は、変更することもある。

走高跳	男子（練習 1.25）	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	・・・
	女子（練習 1.05）	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	・・・
	小学生男女（練習 0.75）	0.80	0.85	0.90	0.95	1.00	・・・
棒高跳	男子（練習 2.20）	2.40	2.60	2.80	3.00	（以後 10 c m ずつ）	
	女子	当日決定する					
- (4) 招集について
 - ①トラック競技は、競技開始（30 分前～）20 分前に北招集所で完了すること
 - ②フィールド競技は、競技開始（30 分前～）20 分前に競技場所で完了すること
ただし棒高跳は、60 分前とする。
- (5) 800m以上のトラック競技は、腰ナンバーカードを右腰につけて競技する。招集時に受け取り、終了後、回収係へ返す。
- (6) 中学生のフィールド種目はトップ 8 制を採用し、さらに 3 回の試技を行う。
- (7) 小学生のフィールド種目は試技は 3 回とする。
- (8) リレーのオーダー用紙は、提出の必要なしとする。小学生のリレーは、招集後に係が誘導する。
- (9) 競技場は全天候舗装なので、9mm以下のスパイクピンを使用する。
- (10) 中学生の種目別得点は、1 位 6 点、2 位 5 点、3 位 4 点・・・6 位 1 点とし、男女別に合計得点を集計し学校総合順位を決定する。同点の時は上位数の多い学校を上位とする。
※一般の部については、各種目上位 2 名分の得点のみ（各種目最高 12 点となる）合計し、総合順位をつける。「2 名以上参加のチーム対象、同点の場合は上位入賞者数」

2 注意事項

- (1) 競技場への入場について
 - ※出場選手
 - ・競技場の入退場口は、北ゲートの 1 カ所とする。
 - ・ウォームアップをする場合、バックストレートを利用する。ただし、長距離種目の競技中は第 5 レーンの外側を利用し、競技の妨げにならないようにする。
 - ・本部前は通行しない。
 - ・スタンド及び競技場への入場可能時間は、8 時 15 分以降とする。
 - ※引率者、保護者
 - ・スタンドへの入場可能時間は 8 時 15 分以降とする。保護者は競技場には入れない。
 - ・引率者は 8：15～9：15 まで競技場内で指導できる。
- (2) 団体受付
 - ・受付場所は 1 階玄関前で、8 時 15 分から行う。
- (3) その他
 - ・記録の発表は上位競技者のみ、放送で行う。記録の掲示は行わず、後日 HP 上に掲示する。
 - ・賞状、メダルについては、大会終了時に引率者に渡す。
 - ・競技終了後に団体表彰式を行う。